

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	農業振興地域整備計画事業			
予算科目	6 款 1 項 3 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 農業の振興			
所管課情報	担当課: 農業振興課		電話番号(内線): 983-6350(706)	
記入者情報	所属長: 海田 秀司		担当責任者: 向井 裕臣	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 25 年度 【開始年度】平成25年度			
事業の対象	伊予市農振農用地所有者			
根拠法令等	農業振興地域の整備に関する法律			
事業の目的	平成22年度導入後、データ更新等が成されていない農振農用地管理システムを更新することで、正確・迅速な農振農用地管理業務の実施に貢献する。			
事業の内容	農振農用地管理システムの更新			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	本事業は、システムの更新のみを行う事務のため、課題は認められない。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	0	90	0	89
	人件費	0	1,627	1,220	1,627
	合計	0	1,717	1,220	1,716
人件費 内訳	人工数	0.00	0.20	0.15	0.20
	人件費単価	0	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	1,627	1,220	1,627
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	1,717	1,220	1,716

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	0	0	0	0	0	0

成果指標				
成果指標	本事業は、システムの更新のみを行う事務のため、指標設定は行わないものとする。			
指標設定の考え方	0			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	0	0	0	0
実 績	0	0	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	本事業は、システム更新のみを行う事務事業のため、自己の課題認識は認められないが、農振農用地管理を適切に行うには不可欠なシステムであり、今後とも有効活用に努める必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	今回については、農振農用地管理システムの更新を行うのみであったが、今後予定されている農業振興地域整備計画の改定に伴う農振農用地の全面見直しに関して、システムの適正管理・運用は不可欠であり、今後とも本事業の推進は重要である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題